

# タレント軍団・国士大に亜大、青学大がどう挑むか！

## Bグループ

### 国士館大学・亜細亜大学・青山学院大学・東海大学



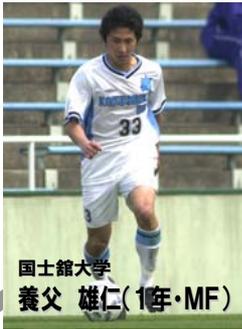
国士館大学  
片山 奨典(2年・DF)

かたやま しょうすけ／1983年9月8日生まれ。168<sup>センチ</sup> 65<sup>センチ</sup>。国見高校出身。  
◆様々な種類のキックをもつサイドバック。左足から放たれるクロスは絶品！！



国士館大学  
蒲原 達也(2年・MF)

かもはら たつや／1983年7月8日生まれ。170<sup>センチ</sup> 64<sup>センチ</sup>。国見高校出身。  
◆パス、ドリブル全てがハイレベル。今回、ユニバ代表候補にも選ばれた。



国士館大学  
養父 雄仁(1年・MF)

やぶ ゆうじ／1984年5月24日生まれ。175<sup>センチ</sup> 70<sup>センチ</sup>。弥栄西高校出身。  
◆1年生ながらすでにセットプレーのキッカーを任せられるなど能力の高いMF。

## 展望

ダントツのタレント、力を誇る国士大。ユニバ合宿のため蒲原が不在だが優勝候補には違いない。このグループは国士大を中心に展開されるだろう。しかし、Aチームでプレーしている選手が多いためJFLなどの兼ね合いからメンバーはベストではない可能性も…。そうすると亜大、青山大あたりにもチャンスが！

### 【その他の注目選手】

国士大：竹内樹(2年・向上高校)、土屋貴裕(2年・岐阜工業高校)、久保田勲(2年・国士館高校)、山下大朗(1年・帝京高校)、柴崎晃誠(1年・国見高校)、金子央朋(1年・東福岡高校)、深澤良輔(1年・清水エスパス)  
亜大：吉武享(2年・前橋東高校)、鳥野泰祐(2年・大分高校)、鶴田純(2年・西武台高校)、山本僚(1年・アジアFC)、山本真也(1年・高松工芸高校)  
青学大：宮崎弘(2年・市立船橋高校)、松江克樹(2年・市立浦和高校)、船津達哉(2年・国学院久我山高校)、対馬浩之(2年・広島Y)

# 優勝候補・駒大が1位通過できるか？

## Aグループ

### 駒澤大学・日本大学・法政大学・国際武道大学



法政大学  
松永 幸大(1年・MF)

まつなが こうだい／1984年10月15日生まれ。172<sup>センチ</sup> 67<sup>センチ</sup>。桐蔭学園高校出身。  
◆今年の選手権で桐蔭をベスト4に導いた立役者。



国際武道大学  
石川 航平(1年・MF)

いしかわ こうへい／1984年9月27日生まれ。168<sup>センチ</sup> 68<sup>センチ</sup>。市立船橋高校出身。  
◆今年、選手権で優勝した市船のメンバー。得点能力に優れ、ダイナミックな攻撃をしかける。

## 展望

われらが駒大の所属するAグループは力をもったチームが集まった。近年、有望な新人が集まっている法政大に加え、力を着々とつけている日大、国際武道大。駒大にとっては気の抜けない試合が続くであろう。

### 【その他の注目選手】

駒大：前述  
日大：稲田将吾(2年・大津高校)、※横山祐次(2年・市立船橋高校)、法政大：鳥澤和正(2年・清水商業高校)、稲垣貴之(1年・浦和Y)、井上平(1年・清水商業高校)、雑賀友洋(1年・弥栄西高校)、橋元圭一郎(1年・四日市中央高校)、谷田悠介(2年・武南高校)  
国際武道大：斑目康夫(2年・市立船橋高校)、金子義人(2年・東京学館新潟高校)、今井伸(2年・吉備国際高校)  
※横山は昨年の2部リーグ新人王

# 2003年 第24回関東大学サッカー新人大会組み合わせ

# 流経大、明治大が面白い存在に！

## Dグループ

### 筑波大学・中央大学・流通経済大学・明治大学



筑波大学  
藤本 淳吾(2年・MF)

ふじもと じゅんご／1984年3月24日生まれ。173<sup>センチ</sup> 67<sup>センチ</sup>。桐蔭学園高校出身。  
◆各カテゴリーで日本代表に選ばれてきたプレーヤー。筑波大では中心選手に！



中央大学  
丸山 拓也(1年・DF)

そのだ たくや／1984年7月9日生まれ。181<sup>センチ</sup> 68<sup>センチ</sup>。国見高校出身。  
◆今年の選手権で準優勝した国見のキャプテン。巻佑樹ともコンビを組んでいた。



おがわ よしずみ／1984年8月25日生まれ。172<sup>センチ</sup> 63<sup>センチ</sup>。市立船橋高校出身。  
◆今年の選手権決勝でもすごいゴールを決めた選手といえは覚えている方も多いのでは。



明治大学  
小川 佳純(1年・MF)

## 展望

筑波大が一步突き出ている感のあるDグループだが流経大、中央大と近年著しい成長をあげている大学が揃っているだけにこのグループも混戦が予想される。明治大はこの大会でダークホース的な存在。

### 【その他の注目選手】

筑波大：※阿部翔平(2年・市立船橋高校)、来栖由基(2年・FC東京Y)、高山純一(1年・清水Y)、佐々木惇(1年・暁星高校)、岡田隆(1年・藤枝東高校)、中野洋司(2年・佐賀北高校)  
中央大：瀬母木勇太(2年・浜名高校)、平松大志(2年・帝京高校)、荒木慎介(2年・東福岡高校)  
流経大：岡本勇輝(2年・前橋育英高校)、船山祐二(1年・流経大付属柏高校)、難波宏明(1年・笠岡工業高校)  
明治大：山本剛(1年・藤枝東高校)、伊藤純嗣(2年・多々良学園高校)、吉田陽平(2年・静岡学園高校)  
※阿部は昨年の1部リーグ新人王

# 昨年度優勝の順大がどこまでやれるか！

## Cグループ

### 順天堂大学・東京学芸大学・東京農業大学・慶応義塾大学



順天堂大学  
小宮山 尊信(1年・DF)

こみやま たかのぶ／1984年10月3日生まれ。174<sup>センチ</sup> 68<sup>センチ</sup>。市立船橋高校出身。  
◆今年、選手権で鉄壁を誇った市船のディフェンダー。フィジカルがとても強い。



東京学芸大学  
鈴木 博之(1年・DF)

すずき ひろゆき／1984年5月9日生まれ。178<sup>センチ</sup> 70<sup>センチ</sup>。名古屋ユース出身。  
◆身体能力が高いディフェンダー。すでにAチームデビューを飾っている東学大期待の若手。

## 展望

昨年の新人戦で優勝した順大が所属するこのグループは順大、東学大が一步リードしていると見ていだろう。しかし、静岡県の有望な選手を集めている東農大も面白い存在。慶應大は戦力的に厳しいが伝統の粘り強いサッカーをすれば豪傑にひと泡吹かすことも可能だろう。

### 【その他の注目選手】

順大：谷内謙介(2年・伊奈学園総合高校)、伊東裕聖(2年・FC東京Y)、多和将人(2年・暁高校)、中村英之(1年・帝京高校)、多田源一郎(1年・柏Y)  
東学大：金澤大将(2年・藤枝東高校)、片野賢二(2年・横浜FM・Y)藤本洋平(1年・石川高校)  
東農大：剣持貴光(1年・静岡学園高校)、大田浩二(1年・浜名高校)、石川高大(2年・FC東京Y)  
慶應大：松井拓未(2年・横浜FM・Y)、斎藤智裕(1年・桐蔭学園高校)、蒲生啓輔(1年・横浜FM・Y)